

平成 27 年度がん対策の主な取組

1 がんの予防・がんの早期発見

- がんの予防に向け、県民に対する正しい知識の普及啓発を進めるとともに、たばこ対策においては、市町村や関係機関との連携により各種取組を引き続き実施。
- がんの早期発見に向け、がん検診の受診率向上を図るため、県民に対する普及啓発（受診勧奨）や受診環境の整備など、市町村や関係機関との連携により各種取組を引き続き実施。
- 「岩手県がん検診受診率向上プロジェクト協定」締結企業等と協働し、がん検診受診率の向上に向けた取組を実施

○ がんの予防

- ・ 岩手県がん対策推進条例（平成 26 年 3 月 28 日岩手県条例第 84 号）等に基づき、様々な取組を活用して、広く県民にがんの予防や早期発見について情報発信
- ・ 「世界禁煙デー」及び「禁煙週間」の取組として、従来からの取組である各種媒体を活用した禁煙の呼びかけや、全県における啓発ポスターの掲示等を実施するとともに、禁煙・分煙の飲食店・喫茶店登録への感謝状の送付などの取組を実施
- ・ 公益財団法人岩手県予防医学協会と連携し、事業の従事者に対して講習会を開催し、当該従事者の質の向上を図った。また、禁煙希望者に対する面談、禁煙補助剤の配付など、禁煙支援を推進
- ・ 協会けんぽ岩手支部と連携し、たばこ対策などの分野において、次のとおり全県的な普及啓発活動を実施

普及啓発の内容	配布・掲示先（箇所数）
「協会けんぽ岩手支部チラシ」を活用した情報発信	支部の全加入企業（17,000 企業）
「協会けんぽ岩手支部メールマガジン」を活用した情報発信	支部のメルマガ登録企業（700 企業）
禁煙を呼びかける「脳卒中予防ポスター」等の共同掲示 （喫煙の習慣は、脳卒中の主要因であること）	県内の健康保険委員登録事業所（1,800 企業） 県内の医療機関・調剤薬局（2,300 機関） 県内全市町村、県庁・県保健所

○ がんの早期発見（普及啓発、がん検診の受診勧奨など）

- ・ 「岩手県がん検診受診率向上プロジェクト協定」締結企業等と協働し、がん検診受診率の向上に向け、受診勧奨リーフレット等を作成し全県に配布した。また、従来のがん検診受診率向上プロジェクト協定締結企業に加え、新たに協会けんぽ岩手支部、第一生命保険㈱、㈱IBC岩手放送との間で協定を締結
- ・ いわてピンクリボンの会との連携し、10 月のピンクリボン運動月間に、乳がん検診受診勧奨ポスターの掲示や、各合同庁舎などにおけるピンクリボンツリーの設置など、全県で普及啓発を実施

○ がんの早期発見（受診環境の整備）

- ・ 市町村・検診機関・企業など、幅広い健康施策の担い手の参集の下、課題検討会を平成 27 年 11 月 25 日に開催

【各団体等の取組】

○ [岩手医科大学] 乳がん検診啓発

- ・ 乳がん検診権威発揚ピンバッジを作成し、イベント等で配布

○ [岩手県対がん協会] がん検診の実施、普及啓発等

- ・ 県内市町村・事業所を対象としたがん検診の実施

種 別	胃がん	子宮がん	肺がん	乳がん	大腸がん
実施数	102,452	42,597	15,806	36,909	104,838

- ・ 普及啓発（がん征圧月間（9月）の新聞等でのPR、ピンクリボンフェスタ・リレーフォーライフ等他団体イベントへの協賛、市町村等健康イベントでの普及啓発（5回）、小中高校生を対象に健康教育を行う出前授業（10校）、各がん検診のリーフレット作成・配布）
- ・ がん検診の精度管理（読影医師・技師等向け研修会・症例検討会の開催、精密検査受診状況や5年・10年生存率等の調査）
- ・ 保健活動（乳がん自己触診法教室の開催（10回）、がん予防電話相談（54回））
- ・ 調査研究（事業年報の作成・配布）

○ [岩手県看護協会] がんの予防・早期発見

- ・ 世界禁煙デーの取組ポスター掲示、禁煙の推進
- ・ いわてピンクリボンの会と連携した取組推進

○ [岩手県薬剤師会] 禁煙への取組

- ・ 「薬局で行う禁煙サポート」に関する研修会を開催
- ・ 世界禁煙デー、禁煙週間にあわせ薬局でポスター掲示とチラシ配布

○ [全国健康保険協会岩手県支部] がん検診の実施、禁煙の普及啓発

- ・ 生活習慣病予防検診におけるがん検診の実施、特定健診とがん検診の同時受診促進の取組
- ・ 広報誌ハピネス、27年度カレンダー兼ポスターによる禁煙の普及啓発

○ [アイリスの会] 乳がんの啓発活動等

- ・ 5月10日の母の日のキャンペーンとして乳がんの啓発活動を実施（イオンモール盛岡）
- ・ 9月12日のリレーフォーライフ in 釜石に参加

○ [いわてピンクリボンの会] 乳がんの啓発活動・検診の受診推進

- ・ 2015いわてピンクリボンフェスタでスマイルウォーク、ピンクリボンツリーの設置等
- ・ 女性団体、町村行事等で出前講座
- ・ ピンクリボンでつなぐ絆プロジェクト in 釜石で無料乳がん検診、パネルディスカッション等

○ [北上市] 予防・早期発見の取組

- ・ 胃がん検診と特定健診を同日に実施

○ [岩手日報社] 検査

- ・ 胃がん、大腸がん、前立腺がん、子宮頸がん、乳がんの検査（初期症状が見つかった場合は精密検査）

2 がん医療の充実

- 拠点病院の機能強化を支援するとともに、がん患者・経験者の就労支援やがん教育などに取り組む病院への支援を強化
- がん医療に係る専門的知識を有する医療従事者育成の取組を実施または支援

○ がん診療連携拠点病院機能強化事業への支援

県内 10 箇所のがん診療連携拠点病院の専門的な医療提供や相談支援の機能強化を図るため、医療従事者等の資質向上や相談支援センター相談員の配置などに対して引き続き支援するとともに、がん患者・経験者の就労支援やがん教育などの新たな取組を行う病院への支援を実施（県決算額：87,643 千円）

○ 医療従事者の育成

がん医療に係る専門的知識を有する医療従事者の育成に向け、「がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン」の取組への支援、認定看護師の育成事業などに取り組んだ。

【各団体等の取組】

○ [岩手医科大学] 医療従事者の育成、がん診療体制の強化等

- ・ 大学院医学研究科(緩和ケア医療学等)での医療人育成、がんプロ学生等の教育支援体制の整備
- ・ 岩手県がん診療連携協議会の開催
- ・ キッズキャンサーセミナー等各種シンポジウムや講演会の開催

○ [岩手県歯科医師会] がん診療医科歯科連携・医科歯科連携推進

歯科医師会とがん拠点病院等の連携による取組を引き続き実施

- ・ がん診療医科歯科連携協議会、運営委員会の開催
- ・ 全国共通がん医科歯科連携講習会の開催
- ・ 医科歯科連携モデル事業、各種がん連携調査事業の実施
- ・ 情報誌「いとしの架け橋」発行（4回）
- ・ 各種がん治療の副作用・合併症の予防軽減等の研修会、医療機関への歯科医師派遣等

○ [県立中央病院] 研修会の開催等

- ・ 専従（認定）看護師によるがん看護基礎研修の開催
- ・ 全国がんセンター協議会主催の多地点TVカンファレンス及び連絡会議、東北がんネットワークの各種委員会への参加

○ [岩手県看護協会] がん医療の充実

- ・ がん関連の認定看護師教育に関し、岩手医科大学附属病院高度看護研究センター緩和ケア認定看護師育成支援推進

3 がんと診断された時からの緩和ケアの推進

■ 拠点病院等が実施する緩和ケア研修会の開催支援、同研修会に係る指導者・ファシリテーター向け研修を実施

■ 一般県民や地域の保健医療従事者を対象とする在宅緩和ケア講習会を実施

○ 緩和ケアに従事する医療従事者の育成

専門的な緩和ケアを担う医療従事者を確保するため、拠点病院等が実施する研修会の開催への支援を行うとともに、同研修会の企画運営に当たる指導者やファシリテーターの養成に向け、全国研修への医師派遣や研修会の開催を実施

○ 緩和ケア講習会の開催

緩和ケアに係る理解の促進と地域の医療連携体制の構築に資するため、一般県民や地域の保健医療福祉従事者等を対象とした在宅緩和ケアの講習会を、岩手県医師会への委託により県内3箇所

実施

- ・ 滝沢地域（H27.11.29(日)、於：滝沢ふるさと交流館、198名受講）
内容：「寄り合って、在宅ホスピスを話してみましよう」徳永進氏（野の花診療所）
- ・ 宮古地域（H28.2.19(金)、於：宮古医師会館、28名受講）
内容：「緩和ケア病棟の現状」旭博史氏（盛岡赤十字病院緩和ケア科）
- ・ 釜石地域（H28.3.10(木)、於：ホテルサンルート釜石、71名受講）
内容：「緩和ケアー最近の話題ー」木村祐輔氏（岩手医科大学緩和医療学科特任教授）

【各団体等の取組】

○ [県立中央病院] 研修会の開催

- ・ 緩和ケア（医師）研修会の開催

4 相談支援・情報提供の充実

- 患者・家族向けサポートブックの作成・配布やホームページの充実などにより、患者・家族の療養生活の質の向上に資する情報の発信を強化
- 県施策・事業への患者・家族の的確な意見反映に向け、がん患者・家族会連絡会を開催
- 拠点病院の相談支援センター相談員の配置・育成やがんサロン運営に対し支援
- 県民への普及啓発や学校におけるがん教育を多面的に展開

○ 情報発信の強化

がんに関する情報の適切な提供を通じて、がん患者やその家族等の療養生活の質の向上が図られるよう、療養上必要な情報をまとめた患者・家族向けのサポートブックを県がん診療連携協議会と連携しながら作成・配付するほか、県ホームページの内容を充実

- ・ いわたのがん療養サポートブック～がんと診断されたあなたへ～

作成部数：27,000部

配付先：県内市町村、保健所、医療機関、がん患者・家族会及び介護事業者等

（県ホームページへ掲載）

○ がん患者・家族会への支援

がん患者の悩みや不安の軽減に資するよう、がん患者・家族会の活動を支援。学習会・情報交換会の開催や県ホームページでの活動紹介に加え、県の施策・事業へよりの確に意見を反映するよう患者・家族会の代表者による連絡会を開催

- ・ がん患者・家族会連絡会

日時：平成27年7月24日(金)13:00～15:30

場所：岩手県公会堂1階15号室

内容：がん患者・家族会学習会、情報交換会の開催内容及び患者・家族（会活動）に必要な支援策について意見交換

- ・ がん患者・家族会学習会・情報交換会

日時：平成27年11月21日(土)13:15～15:30

場所：岩手県福祉総合相談センター4階大会議室

内容：テーマ別グループワークを行い、各グループの意見交換内容を全体共有

○ がん診療連携拠点病院機能強化事業への支援

がん患者やその家族の不安や疑問に適切に対応するため、拠点病院が行う相談支援センター相談

員の配置や育成、がんサロンの運営、普及啓発・情報提供事業の実施などに対する支援を実施

○ 普及啓発

保健医療従事者、患者団体、報道機関等と連携した県民向けの普及啓発イベントを実施するほか、温泉入浴着に関する啓発ポスターを作成

- ・ 第8回岩手県がんフォーラム（県がん診療連携協議会、がん患者団体、岩手日報社共催）

日時：平成28年1月16日(土)13:00～16:00

場所：いわて県民情報交流センター アイーナホール

テーマ：がんの薬物療法を学ぼう～薬物療法と支持療法の最前線

- ・ 温泉入浴着啓発ポスター

作成枚数：1,300部

配付先：各市町村観光協会等を通じて、大浴室を有する旅館、公衆浴場等へ配布

（県ホームページへ掲載）

○ がん教育

- ・ がん・生活習慣病を含む健康教育の実施を一層推進するため、岩手県対がん協会による学校への出前講座の実施に対して支援

実施回数：10回

参加人数：793人

- ・ 県教育委員会において、新たに文部科学省委託事業「がんの教育総合支援事業」を実施し、関係者から成る協議会の開催や、重点地域におけるがん教育への取組

協議会開催回数：2回

がんの教育推進指定地域及び推進指定校：西和賀町（湯田小学校、沢内小学校、西和賀高校）

- ・ 小学生向けのがんに関する啓発リーフレットを作成

作成枚数：12,000部（県ホームページへ掲載）

【各団体等の取組】

○ [岩手医科大学] がん患者・家族と医療者の対話

- ・ がん患者・家族サロン内で、がん患者・家族が気軽に医療者と話ができる場として「対話カフェ」を開催

○ [県立中央病院] 患者・家族支援

- ・ 看護専門外来、がん領域の専門・認定看護師による患者・家族支援
- ・ 新渡戸稲造記念「メディカルカフェ」開催による患者・家族支援
- ・ がん化学療法ニュースレター「ほほえみ」による情報提供、療養サポートブックへの情報提供
- ・ 患者・家族支援のボランティア活動「なでしこサロン」開始

○ [県立中部病院] 相談支援・情報提供の充実

- ・ がんピアサポーター養成講座の開催支援（会場及び共催）

○ [岩手ホスピスの会] 患者・家族のサポート等

- ・ 全国の拠点病院へのタオル帽子的提供、各病院・企業でのタオル帽子作成講習会開催
- ・ 「医療相談お茶っこ会」開催、がん相談ホットライン活動
- ・ ホスピス・緩和ケア啓蒙等のための講演会開催、映画会、栄養講座の開催
- ・ 支援機関、医療機関、行政機関等への要望活動

○ [盛岡かたくりの会]

- ・ リンパ浮腫サロンの開催（遠野市、釜石市、盛岡市において学習会を開催）

- ・ 「ここまで進んだがんの最新療法」をテーマにがんシンポジウムを盛岡市内で2回開催

5 がん登録の推進

- 県医師会等との連携を図りながら、地域がん登録システムの機能強化を引き続き実施（平成 25 年度からの 3 ヶ年計画により実施）
- がん登録等の推進に関する法律（平成 25 年 12 月法律第 111 号）の施行に向けた、国からの情報収集や、県医師会をはじめとする関係機関への情報提供を実施
- 地域がん登録により得られたデータの積極的な利活用の実施

- 地域がん登録システムの機能強化事業として、国立がん研究センターの提供する新規システム（全国標準データベースシステム）への移行を、県医師会の協力の下、引き続き実施
- 平成 28 年 1 月より、がん登録等の推進に関する法律が施行されたことから、国主催の会議に参加するなど情報収集に努め、得られた情報について県医師会をはじめとする関係機関に適宜提供
- 地域がん登録により得られた貴重なデータについて、県民に対する普及啓発などにおいて積極的な利活用を実施（「検診群」と「外来群」の 5 年生存率の比較データなどを用いた、県民に対する受診勧奨など）

【各団体等の取組】

- [岩手県医師会] がん登録システム
 - ・ 県事業として、岩手医大、県立病院の関係者と連携を取りながら登録を推進させるべく運営委員会を組織化し運営
 - ・ 平成 27 年度まで県内で発生したすべてのがん患者、および疑い患者の部位別がん罹患率、受療状況、生存率に関する情報を入力、照合・集計・分析等を行わせ医療機関に予防の推進を実施

6 働く世代や小児へのがん対策の充実

- 働く世代や女性のがん対策として、がん検診受診率向上に向けた普及啓発活動を実施
- がん患者の就労支援については、企業の労務担当者向けセミナーの実施のほか、県がん診療連携協議会と連携し拠点病院における取組を推進
- 小児がんについては、実態把握・情報収集に引き続き取り組む

- 働く世代のがん対策【再掲】
 - ・ 協会けんぽ岩手支部や「がん検診受診率向上プロジェクト協定」締結企業と連携し、働く世代への普及啓発活動を実施
 - ・ いわてピンクリボンの会と連携したピンクリボン運動月間の普及啓発を実施
- がん患者の就労支援
 - ・ がんになっても就労を継続できるよう企業サイドへの意識啓発を行うため、企業の労務担当者を対象とする「がんと仕事の両立支援セミナー」を新たに開催
 日時：平成 27 年 11 月 16 日（月）14：00～16：00
 場所：いわて県民情報交流センター アイーナ 8 階 804B 会議室
 内容：がん患者等の就労促進

- ・ 岩手県がん診療連携協議会と連携しながら、各拠点病院におけるがん患者の就労に係る相談・支援の取組を強化する。

○ **小児がん**

小児がんの医療や患者支援に係る実態把握や情報収集を引き続き進めるとともに、小児がん拠点病院と県内の拠点病院との広域連携の強化に向けて取組